

2026年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験科目名	専門試験（考古学）
出題の意図	<p>問1の論述形式の問題においては、考古学を修士課程で学習するために必要となる適切に問題点を把握する力、論理的な思考力、明確な記述力を判断する。</p> <p>問2の用語説明形式の問題においては、考古学全般にわたっての基礎的な知識や概念にかかわる習得度を確認する。</p>

2026 年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 考古学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題1枚、解答用紙2枚を配付する。

以下の問1、問2に答えなさい（解答用紙は、問1、問2でそれぞれ1枚を使用すること）。

問1 次の問題に解答用紙1枚以内の分量で解答しなさい。

考古学において、集団の移動性の高低（同じ場所に長期にわたって住み続けるのか、頻繁に別の場所に移動するのかなど）を検討するための方法について説明しなさい。

問2 以下の〔縄文〕～〔自然科学〕の5つのカテゴリーにふくまれているすべての用語について、それぞれ5行程度で説明しなさい。

〔縄文〕 石錐

〔世界〕 三星堆文化

〔北海道〕 目梨泊遺跡（枝幸町）

〔学史〕 埴原和郎

〔自然科学〕 脂質分析